

外交防衛委員会

委員一覧 (21名)

委員長	福山 哲郎 (民主)	加藤 敏幸 (民主)	島尻 安伊子 (自民)
理事	榛葉 賀津也 (民主)	風間 直樹 (民主)	山本 一太 (自民)
理事	谷岡 郁子 (民主)	北澤 俊美 (民主)	山本 順三 (自民)
理事	猪口 邦子 (自民)	佐藤 公治 (民主)	山口 那津男 (公明)
理事	佐藤 正久 (自民)	山根 隆治 (民主)	小熊 慎司 (みん)
理事	山本 香苗 (公明)	宇都 隆史 (自民)	舛添 要一 (日改)
	一川 保夫 (民主)	岸 信夫 (自民)	山内 徳信 (社民)

(23. 10. 25 現在)

(1) 審議概観

第179回国会において本委員会に付託された案件は、条約6件(うち本院先議2件、衆議院継続4件)、内閣提出法律案1件(本院継続)及び本院議員提出法律案1件(本院継続)の合計8件であり、条約6件を承認し、本院議員提出法律案1件を継続審査とした。

また、本委員会付託の請願16種類144件は、いずれも保留とした。

〔条約の審査〕

経済連携の取組 経済上の連携に関する日本国とペルー共和国との間の協定は、両国間において、物品及び国境を越えるサービスの貿易の自由化及び円滑化を進め、自然人の移動、競争、知的財産等の幅広い分野での枠組みを構築すること等について定めるものである。経済上の連携の強化に関する日本国とメキシコ合衆国との間の協定を改正する議定書は、両国間における物品の貿易に関する市場アクセス条件の更なる改善及び認定輸出者による原産地申告制度の導入等について定めるものである。委員会においては、両協定締結の意義、両協定の締結が我が国経済に及ぼす影響とその対策、二国間

経済連携協定と環太平洋パートナーシップ(TPP)協定との関係等について質疑が行われ、いずれも全会一致をもって承認された。

原子力の平和利用における二国間協力の推進 原子力の平和的利用における協力のための日本国政府とロシア連邦政府との間の協定、原子力の平和的利用における協力のための日本国政府と大韓民国政府との間の協定、原子力の開発及び平和的利用における協力のための日本国政府とベトナム社会主義共和国政府との間の協定及び原子力の平和的利用における協力のための日本国政府とヨルダン・ハシェミット王国政府との間の協定は、いずれも原子力の平和的利用に関する二国間の協力のための法的枠組みを提供するものであり、核物質等の平和的非爆発目的利用、国際原子力機関による保障措置の適用、核物質防護措置の実施等について定めるものである。これら4協定の承認案件は、第177回国会に提出されたが、平成23年3月11日の東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故を受け、原子力政策全体の見直しの議論が行われる中、今後の原子力協定の締結方針

等についても、国会において様々な議論が行われ、衆議院において第179回国会まで継続審査となっていたものである。委員会においては、野田内閣総理大臣の出席を求め、原子力協定締結の意義と国会承認を急ぐ理由、国内における脱原発依存の方針と海外への原発輸出との関係、原発輸出相手国における原発立地の安全性の確認等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって承認された。

〔国政調査〕

10月27日、文民統制、環太平洋パートナーシップ（TPP）協定、原子力政策、南スーダンPKOへの自衛隊部隊派遣、在沖縄米軍基地問題、国際平和協力法に

おける武器使用基準の緩和、日韓関係、F15の燃料タンク落下事故、国際的な子の奪取の民事上の側面に関する条約（ハーグ条約）、東日本大震災による被害への対応等について質疑を行った。

11月22日、米海兵隊の豪州駐留、防衛大臣の宮中晩餐欠席、在日米軍再編問題、自衛隊による放射性物質汚染地域の除染、自衛隊の東日本大震災への対応に関する教訓事項、国際的な腐敗防止とODA等について質疑を行った。

12月6日、南スーダンPKOへの自衛隊部隊派遣方針決定等を受け、自衛隊による国際平和協力活動等について質疑を行った。

（2）委員会経過

○平成23年10月25日（火）（第1回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 外交、防衛等に関する調査を行うことを決定した。

○平成23年10月27日（木）（第2回）

- 政府参考人の出席をを求めることを決定した。
- 文民統制に関する件、環太平洋連携協定に関する件、原子力政策に関する件、南スーダンPKOへの自衛隊部隊派遣に関する件、在沖縄米軍基地問題に関する件、国際平和協力法における武器使用基準の緩和に関する件、日韓関係に関する件、F15の燃料タンク落下事故に関する件、国際的な子の奪取の民事上の側面に関する条約に関する件、東日本大震災による被害への対応に関する件等について一川防衛大臣、玄葉外務大臣、山根外務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

谷岡郁子君（民主）、佐藤正久君（自民）、山本一太君（自民）、宇都隆史君（自民）、猪口邦子君（自民）、山本香苗君（公明）、小熊慎司君（みんな）、山内徳信君（社民）

○平成23年11月22日（火）（第3回）

- 理事の辞任を許可し、補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席をを求めることを決定した。
- 米海兵隊の豪州駐留に関する件、防衛大臣の宮中晩餐欠席に関する件、在日米軍再編問題に関する件、自衛隊による放射性物質汚染地域の除染に関する件、自衛隊の東日本大震災への対応に関する教訓事項に関する件、国際的な腐敗防止とODAに関する件等について玄葉外務大臣、一川防衛大臣、横光環境副大臣、渡辺防衛副大臣、山根外務副大臣及び下条防衛大臣政務官に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

風間直樹君（民主）、佐藤正久君（自民）、山本一太君（自民）、宇都隆史君（自民）、山本香苗君（公明）、小熊慎司君（みんな）、山内徳信君（社民）

- 経済上の連携に関する日本国とペルー共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件（閣条第1号）

- 経済上の連携の強化に関する日本国とメキシコ合衆国との間の協定を改正する議定書の締

結について承認を求めるの件（閣条第2号）
以上両件について玄葉外務大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成23年11月29日（火）（第4回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
 - 経済上の連携に関する日本国とペルー共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件（閣条第1号）
 - 経済上の連携の強化に関する日本国とメキシコ合衆国との間の協定を改正する議定書の締結について承認を求めるの件（閣条第2号）
- 以上両件について玄葉外務大臣、一川防衛大臣、山根外務副大臣、加藤外務大臣政務官、森田総務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った後、いずれも承認すべきものと議決した。

〔質疑者〕

谷岡郁子君（民主）、猪口邦子君（自民）、佐藤正久君（自民）、島尻安伊子君（自民）、山本香苗君（公明）、小熊慎司君（みん）、山内徳信君（社民）

（閣条第1号）

賛成会派 民主、自民、公明、みん、日改、社民

反対会派 なし

（閣条第2号）

賛成会派 民主、自民、公明、みん、日改、社民

反対会派 なし

○平成23年12月6日（火）（第5回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 自衛隊による国際平和協力活動等に関する件について玄葉外務大臣、一川防衛大臣、藤村内閣官房長官、山根外務副大臣及び渡辺防衛副大臣に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

風間直樹君（民主）、佐藤正久君（自民）、島尻安伊子君（自民）、宇都隆史君（自民）、山本香苗君（公明）、小熊慎司君（みん）、山内徳信君（社民）

- 原子力の平和的利用における協力のための日本国政府とロシア連邦政府との間の協定の締

結について承認を求めるの件（第177回国会閣条第2号）（衆議院送付）

原子力の平和的利用における協力のための日本国政府と大韓民国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件（第177回国会閣条第3号）（衆議院送付）

原子力の開発及び平和的利用における協力のための日本国政府とベトナム社会主義共和国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件（第177回国会閣条第4号）（衆議院送付）

原子力の平和的利用における協力のための日本国政府とヨルダン・ハシェミット王国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件（第177回国会閣条第14号）（衆議院送付）

以上4件について玄葉外務大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成23年12月8日（木）（第6回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
 - 原子力の平和的利用における協力のための日本国政府とロシア連邦政府との間の協定の締結について承認を求めるの件（第177回国会閣条第2号）（衆議院送付）
 - 原子力の平和的利用における協力のための日本国政府と大韓民国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件（第177回国会閣条第3号）（衆議院送付）
 - 原子力の開発及び平和的利用における協力のための日本国政府とベトナム社会主義共和国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件（第177回国会閣条第4号）（衆議院送付）
 - 原子力の平和的利用における協力のための日本国政府とヨルダン・ハシェミット王国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件（第177回国会閣条第14号）（衆議院送付）
- 以上4件について野田内閣総理大臣、玄葉外務大臣、一川防衛大臣、山根外務副大臣、松下経済産業副大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、いずれも承認すべきものと議決した。

・質疑（内閣総理大臣出席）

〔質疑者〕

猪口邦子君（自民）、佐藤正久君（自民）、
山本香苗君（公明）、舛添要一君（日改）、
山内徳信君（社民）

・質疑

〔質疑者〕

谷岡郁子君（民主）、猪口邦子君（自民）、
佐藤正久君（自民）、山本一太君（自民）、
山本香苗君（公明）、小熊慎司君（みん）、
舛添要一君（日改）、山内徳信君（社民）

（第177回国会閣条第2号）

賛成会派 民主、自民、日改

反対会派 公明、みん、社民

（第177回国会閣条第3号）

賛成会派 民主、自民、日改

反対会派 公明、みん、社民

（第177回国会閣条第4号）

賛成会派 民主、自民、日改

反対会派 公明、みん、社民

（第177回国会閣条第14号）

賛成会派 民主、自民、日改

反対会派 公明、みん、社民

○平成23年12月9日（金）（第7回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 請願第3号外143件を審査した。
- インド洋におけるテロ対策海上阻止活動及び海賊行為等対処活動に対する補給支援活動の実施に関する特別措置法案（第176回国会参第1号）の継続審査要求書を提出することを決定した。
- 外交、防衛等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。